



# 伊保小だより

NO.14  
令和2年7月8日  
高砂市立伊保小学校

校訓 かしく・つよく・うつくしく

## 感染症拡大防止、熱中症予防への対応について

学校再開となり、1か月以上が過ぎました。手洗いの徹底、教職員による消毒作業など、感染症拡大防止対策を続けています。

さて、マスクの着用について「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」（文部科学省）の改訂がありました。「基本的には常時マスクを着用することが望ましい」としていますが、

- ◆熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外す。
- ◆児童生徒本人が暑さで息苦しいと感じた時などには、マスクを外したり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなど、自身の判断で適切に対応できるようにする。

となりました。登下校時についても同様で、暑さで息苦しいと感じた場合には、外すよう指導しています。各ご家庭でもご配慮をお願いいたします。校舎内では、エアコンが効いた環境下ではマスク着用を励行していますので、マスク忘れのないようにお願いします。ランドセルの中にも、補充用のマスクを常備しておいてください。

また、マスクをしていると、のどの渇きに気づくのが遅くなり、水分不足になる恐れもあります。学校でも、こまめに、定期的に水分を摂るよう声かけを続け、熱中症予防に努めます。ご家庭でも、お茶を多めに用意していただき、子どもたちに持たせてくださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 高砂市学力・学習状況調査

毎年4月に行われていた全国学力・学習状況調査が中止となったため、今年度は高砂市独自で学力・学習状況調査を、6年生対象に行いました。伊保小学校は、6月18日（木）に実施しました。子どもたちの学力や学習状況を把握・分析することにより、今後の学習指導の充実・改善に役立てることが主な目的です。

伊保小学校では、新学習指導要領でも重要視されている「思考力・判断力・表現力」を育てる授業、めあてと振り返りのある授業、書くことを重視した授業、などを大切にしています。

しかし、昨年度も、「関心」を「感心」と書き間違えるといった同音異義語の問題や割合の問題などに課題がありました。このような課題が克服されているのかどうかなどを把握・分析し、今後の学力向上の充実・改善を図っていきたいと考えます。

## 1学期の成績・「あゆみ」について

1学期は、期間が短く、指導時間が少ないため、評価が極めて困難な教科や学習内容がありますので、1・2学期分をまとめて評価し、2学期末に評価をお示しする場合があります。特に、音楽や図工、家庭科、体育などの実技を伴う学習内容は、感染症を防ぐため、2学期以降に指導を遅らせて調整を図る内容もあり、「あゆみ」では、未指導の学習観点を「/（斜線）」で表記させていただく場合もあります。ご理解のほど、お願いいたします。

### 2020年 伝えたい言葉

「目先にすぐ成果が出ないとしても、それはまだ機が熟していない、タイミングがまだ合っていないだけなので、あきらめることなく、忍耐強く進めるべき」

渋沢栄一『論語と算盤』より